

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

基準日 定時株主総会については毎年3月31日
そのほか必要があるときには、あらかじめ公告をする一定の日

配当受領株主確定日 毎年3月31日
中間配当の支払を行うときは9月30日

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

- ・住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・未払配当金の支払について
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・配当金計算書について
配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。
ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いします。
なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

50th

第50期報告書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

weds
株式会社ウェッズ



weds CO.,LTD.

株式会社ウェッズ

〒143-0016

東京都大田区大森北1-6-8

TEL 03-5753-8201

URL <http://www.weds.co.jp>



証券コードNo.7551

●トップメッセージ

経営理念

「ウェッズの永遠のテーマ、それはCHALLENGEです。
私達は人と車の
未来に向けて、
常に新しく価値ある商品を
創造し社会に貢献します。」

経営指針

「私達は、お客様最優先の
営業方針と会社・株主・社員
三位一体の取り組みにより、
会社の繁栄と安定を追求して、
株主利益の向上と
社員のライフプラン充実に
努めます。」



株主の皆様へ

平素は当社の事業運営に格別のご支援・ご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
さて第50期（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）の当社グループの業績につきまして、その概要をご報告申し上げます。

当連結会計年度における我が国の経済は、政府の金融・財政政策により、円安・株高基調が継続しており、雇用環境等の改善もあり、引き続き穏やかな回復がみられました。一方、個人消費は消費税率の引き上げや円安の進行等による物価上昇の影響もあり、国内景気は依然として不透明な状況が続いております。

このような環境において、当社グループは積極的な営業活動とグループ一丸となった原価低減活動による利益体質強化に努め、当連結会計年度の個別業績としましては、売上高増収、経常利益、当期純利益は増益であったものの、連結売上高は26,602百万円（前期比1.5%減）、営業利益は1,778百万円（前期比14.0%減）、経常利益は2,047百万円（前期比3.4%減）と減少しました。また、当期純利益につきましては、1,309百万円（前期比0.7%増）で増益という結果となりました。

株主の皆様には、なお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年 6月

代表取締役社長 稲妻 範彦

当連結会計年度の事業別業績

●自動車関連卸売事業

自動車関連卸売事業の売上高は、23,431百万円となり前年同期比199百万円（△0.8%）の減収となりました。これは主力のアルミホイールの中で廉価アルミホイールの売上が好調に推移したものの、他の商品は、個人消費の低迷等もあり昨年を下回ったためであります。したがって、セグメント利益は1,791百万円となり前年同期比237百万円（△11.7%）の減益となりました。

●自動車関連小売事業

自動車関連小売事業の売上高は消費税駆け込み需要の反動の長期化あるいは販売地域の降雪が少なかったことにより1,631百万円となり前年同期比180百万円（△10.0%）の減収となりました。売上減少に伴いセグメント利益は5百万円で前期比73百万円（△93.1%）の減少になりました。

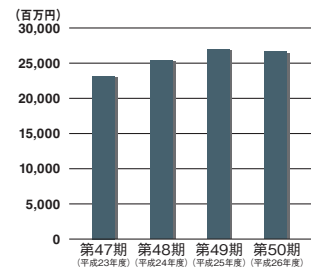
●福祉事業

福祉事業の売上高は、積極的な営業活動およびコスト削減を行いました。が、事業の競争激化により入居者が伸び悩み売上高は547百万円となり前期比36百万円（△6.2%）の減収となりました。セグメント損失は売上高の減少により、105百万円となり前期比3百万円の損失の増加となりました。

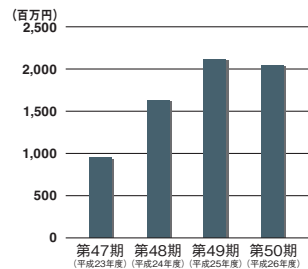
●その他事業

携帯電話代理店事業の売上高は、新型iPhoneが好調であったこととシェア拡大により1,000百万円となり前年同期比30百万円（3.2%）の増収、賃貸事業の売上高は89百万円（前年同期比0百万円の減収）となり、合わせて1,089百万円となり前年同期比30百万円（2.9%）の増収となりました。セグメント利益は、携帯電話代理店事業においては売上の増加により、20百万円で前年比2百万円（13.1%）の増益となりました。また、賃貸事業は53百万円で前年比0百万円（0.8%）の増益となり、合わせて74百万円となり前年同期比2百万円（3.9%）の増益となりました。

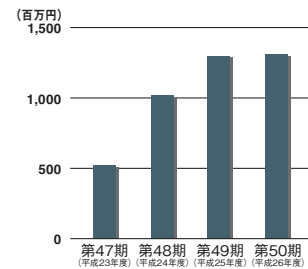
売上高



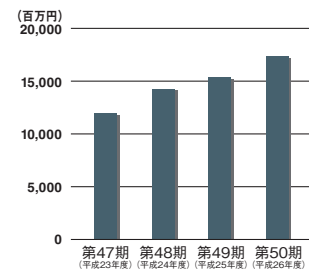
経常利益



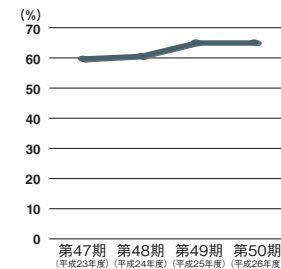
当期純利益



総資産



自己資本比率



事業別売上高・セグメント利益

(単位：百万円)

		自動車関連卸売	自動車関連小売	福祉	その他	消去	計
売上高	当期	23,431	1,631	547	1,089	△ 98	26,602
	前期	23,631	1,812	583	1,059	△ 89	26,997
セグメント利益	当期	1,791	5	△ 105	74	12	1,778
	前期	2,029	78	△ 101	71	△ 11	2,066

連結貸借対照表 (単位：百万円)

科目	当期	前期
(資産の部)		
流動資産	9,953	9,084
現金及び預金	1,090	1,385
受取手形及び売掛金	3,596	3,875
たな卸資産	2,637	2,380
繰延税金資産	38	36
デリバティブ債権	2,126	1,121
その他	466	291
貸倒引当金	△2	△5
固定資産	7,388	6,268
有形固定資産	5,166	4,462
建物及び構築物	1,922	1,923
土地	3,060	2,374
その他	184	165
無形固定資産	264	184
投資その他の資産	1,957	1,621
投資有価証券	1,228	1,074
繰延税金資産	57	31
その他	687	517
貸倒引当金	△15	△2
資産合計	17,341	15,353

(注) 単位未満については切り捨てて表示しております。

科目	当期	前期
(負債の部)		
流動負債	5,095	4,595
買掛金	1,807	2,172
短期借入金	1,382	770
未払法人税等	560	634
携帯電話短期解約返戻引当金	0	0
賞与引当金	134	123
役員賞与引当金	42	29
繰延税金負債	545	251
その他	621	614
固定負債	801	773
長期借入金	184	280
繰延税金負債	155	151
退職給付に係る負債	70	64
役員退職慰労引当金	29	22
資産除去債務	19	19
その他	341	236
負債合計	5,897	5,369
(純資産の部)		
株主資本	9,584	9,070
資本金	852	852
資本剰余金	802	802
利益剰余金	8,145	7,415
自己株式	△216	△0
その他の包括利益累計額	1,694	913
その他有価証券評価差額金	247	160
繰延ヘッジ損益	1,414	721
為替換算調整勘定	32	31
少数株主持分	164	—
純資産合計	11,443	9,984
負債・純資産合計	17,341	15,353

連結損益計算書 (単位：百万円)

科目	当期	前期
売上高	26,602	26,997
売上原価	20,359	20,447
売上総利益	6,242	6,549
販売費及び一般管理費	4,463	4,483
営業利益	1,778	2,066
営業外収益	297	91
営業外費用	28	39
経常利益	2,047	2,118
税金等調整前当期純利益	2,047	2,118
法人税、住民税及び事業税	758	824
法人税等調整額	△19	△5
少数株主損益調整前当期純利益	1,308	1,300
少数株主損失 (△)	△1	—
当期純利益	1,309	1,300

(注) 単位未満については切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書 (単位：百万円)

当連結会計年度

	株主資本					その他の包括利益累計額				少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首 残高	852	802	7,415	△0	9,070	160	721	31	913	—	9,984
当期変動額											
剰余金の配当			△579		△579						△579
当期純利益			1,309		1,309						1,309
自己株式の取得				△215	△215						△215
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)						86	692	0	780	164	945
当期変動額合計			730	△215	514	86	692	0	780	164	1,459
当期末 残高	852	802	8,145	△216	9,584	247	1,414	32	1,694	164	11,443

(注) 単位未満については切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)

科目	当期	前期
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	1,044	1,371
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△421	△143
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△919	△887
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	0	23
V 現金及び現金同等物の増減額	△294	364
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,385	1,021
VII 現金及び現金同等物の期末残高	1,090	1,385

(注) 単位未満については切り捨てて表示しております。

▶株主還元に関して

■第50期 1株当り配当金

中間配当20円＋期末配当32円（普通配当30円＋記念配当2円）＝年間配当52円

■優待

9月30日基準で500株以上の株式保有者にクオカードを贈呈



脇阪寿一選手の限定クオカード
※デザインは変更する可能性があります。

保有株式数	優待内容
500株以上	2,000円相当
1,000株以上	5,000円相当
5,000株以上	10,000円相当
10,000株以上	20,000円相当

※500株以上については、贈呈金額を変更させていただきました。

長期保有者にクオカードを追加贈呈

本年9月末から、5,000株以上保有の株主様（半年毎に同じ株主番号で7回継続保有されていることが前提）に対して 1,000円相当のクオカードを追加贈呈

▶株式会社東京車輪への出資

当社は本年1月に株式会社東京車輪の株式の70%を取得し、グループ会社としました。同社はトラック・バス用の大型ホイールを販売しており、当社の主力のホイール販売と相乗効果が期待できます。

会社概要

商号 株式会社ウェッズ
WEDS CO.,LTD.
本社 東京都大田区大森北1-6-8
設立 昭和40年10月12日
資本金 8億5,275万円
従業員数 134名
業務内容 自動車用アルミホイール・スチール
ホイールを中心とした自動車部品・
用品の販売

役員 (平成27年6月24日総会後新役員)

取締役社長 (代表取締役) 稲妻 範彦
取締役 中川 宏
取締役 川端 久人
取締役 石田 純一
取締役 上村 定芳
常勤監査役 谷田部 雄太
監査役 平松 幹人
監査役 朝原 満博

※取締役中川氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
※監査役平松幹人氏及び朝原満博氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

株式情報

■発行可能株式総数 26,670,000株
■発行済株式の総数 8,279,158株
■単元株式数 100株
■株主数 3,260名
■大株主

株主名

	持株数(株)	持株比率(%)
中央精機株式会社	3,083,800	38.0
石原 勝成	300,000	3.7
碧海信用金庫	260,000	3.2
株式会社三菱東京UFJ銀行	177,600	2.2
吉田 知広	166,700	2.1
株式会社三井住友銀行	145,600	1.8
六和機械股份有限公司	128,000	1.6
平倉 昭雄	120,100	1.5
加藤 博久	80,000	1.0
株式会社SBI証券	74,400	0.9

※当社は自己株式として160,040株保有しています。
※持株比率は自己株式控除後の発行済株式の総数で計算しています。

■株価推移

